

夢ケーキづくりに挑戦

10月19日(水)、20日(木)の2日間、大槌町仮設小学校で、児童が夢ケーキ作りを体験しました。この企画は長野県の菓子店清水さんを中心とするドリームケーキプロジェクトによるツアー。児童は、自分たちの夢をケーキの形にした設計図をもとに、楽しさあふれるケーキを作りました。ケーキが出来上がると、清水さんに「お家で自分の夢を話しながら家族で食べてください。」と言われ、児童たちは、夢の詰まったケーキを持ち帰りました。



会場では、大槌の菓子店「エルマーノ」の阿部勉さんが指導スタッフとして参加。「しばらくケーキも作ってないので、自分も楽しみました。子供たちが本当に上手でびっくりしました。ケーキ屋になりたいという子もいたので、将来のライバルですね。」



交通死亡事故ゼロ7年を達成



町は、平成23年9月19日をもって交通死亡事故ゼロ7年を達成しました。これを受けて、9月28日(水)、岩手県警から大槌町に感謝状がおくられました。授与式には、交通安全協会、交通指導隊の皆さんも出席しました。交通安全協会副会長をつとめる佐々木萬太郎さんは、「これからも交通死亡事故ゼロがつづくように、町民と行政が一つになって取り組んでいきたい。」と語りました。

まちの話題あれこれ

日本郵政事業株式会社より福祉車両



日本郵政事業株式会社から平成23年年賀寄附金配分金による東日本大震災被災者救助助成事業として、福祉車両が配備されました。

今後、高齢者や障がい者の移送等、様々な場面で活用させていただきます。

子供たちが公園の遊具をデザイン 大槌町子どもの公園づくり

10月23日(日)、中央公民館において、大槌町子どもの公園づくりが開催されました。子供が自分で遊具の色や形を決めるイベントで、集まった子供たちは遊具の絵にそれぞれ好きな色を塗り、保護者らを含む会場全員の票によりデザインを決定しました。このイベントは、町が日本ユニセフ協会の協力を得て行うもので、できあがった遊具は仮設団地内のサポートセンター2カ所に設置されます。

完成は、来春の予定です。

